

令和 7年 2月 13日

南箕輪村議会議長 様

提出者名 西森一博

議員研修・議員視察結果報告書

研修名または視察テーマ	議員間討議研修会
研修・視察実施場所	南箕輪村役場 2階講堂
研修・視察の期間	令和7年2月13日
研修・視察の成果等	<p>早稲田大学マニフェスト研究所 中村健氏による「議員間討議の成果は何か？」の講演をお聞きした。中村氏は徳島県川島町で2期町長として務められ、その後は高森町など多くの自治体でまちづくりアドバイザーとして活躍されている。講演では自身の町長経験を踏まえながら講演された。住民の代表である議会は議決権という大きな権限を有しているのが議会であり、議決結果が住民の生活へ返るため、議決は重いと話されていた。そのため、議員同士で話あう議員間討議は重要で、村からの説明を聞いて討議することは必要であるが、議員ごとの考え方は違うため討議する際には、未来を創造し将来のために良くなる事を議員で共有することが必要であると、説明されていた。村が目指しているビジョンを確かめ、今の政策が将来の村づくりに有効なのかを共有、討議する必要がある。そのために、地域の課題、村の10年後の姿を想像できるかも大切であり、現在の地域課題と行政課題の共有、こうした課題が現在ある政策が有効なのか？将来良い方向に向かっているのか？政策の評価を議会としてどうすべきか考えさせられた。</p> <p>予算審議の際には村づくり全体のビジョンを踏まえつつ、討議を含めて審議していきたい。</p>

※研修・視察終了後、議長または委員長が定めた期日までに提出すること。